

グループワーク

日 時：11月23日(月・祝) 9:00～12:00

会 場：第11会場(かごしま県民交流センター 2F 中ホール)

実践！吸入指導グループワーク

～喘息・COPD 治療における“真の薬剤プロフェッショナル”をめざせ！～

われわれ薬剤師は地域多職種医療連携における「薬剤のプロフェッショナル」として服薬指導の中心的役割を担う。とくに喘息・COPD 治療の主薬である吸入剤は、近年その種類が増加し、また剤型ごとに使用方法も異なることから、服薬指導の重要度が極めて高い。喘息国際ガイドライン GINA2015 は「不十分な吸入手技は不十分なコントロールをもたらす」と明言し、また、「ほとんどの患者は吸入薬を正しく使用することができておらず」「多くの医療従事者もその使用法を正しく指導できていない」ことを指摘する。このグループワークではミニレクチャーやロールプレイを通じて個々の薬剤師の服薬（吸入）指導スキルを高め、喘息・COPD の症状緩和、増悪や重症化の予防、更には死亡率低下に寄与するとともに、地域に求められる「真のプロフェッショナル」を養成することを目的とする。

9:00～	挨拶、プログラム・講師紹介（10分）	10:05～	吸入・服薬指導（25分）
9:10～	喘息・COPD の病態と薬物治療の基本（25分）	10:30～	休憩（10分）
9:35～	各種吸入薬の特徴と吸入手技の実践（30分）	10:40～	吸入指導ロールプレイ（65分）
		11:45～	質疑応答・総括（15分）

<コーディネーター>

鹿児島大学病院 呼吸器内科
鹿児島調剤薬局

のぞみ薬局

東元 一晃
宮之原麻里
福迫久美子
田中 孝明
溝川 友貴

KAIZEN project メンバー

<アドバイザー>

聖マリアンナ大学 横浜市西部病院 呼吸器内科
大阪赤十字病院 呼吸器内科
国際医療福祉大学 薬学部 医療薬学
国立国際医療研究センター 第二呼吸器内科
前橋赤十字病院 呼吸器内科
帝京大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科
山口赤十字病院 内科
国立病院機構東近江総合医療センター 呼吸器内科
大垣市民病院 呼吸器内科
公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院呼吸器センター
大阪赤十字病院 呼吸器内科
京都大学大学院 医学研究科 呼吸器内科学
地方独立行政法人市立吹田市民病院 薬剤部
株式会社 西日本ファーマシー
平松内科・呼吸器内科 小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック

駒瀬 裕子
吉村 千恵
百瀬 泰行
放生 雅章
堀江 健夫
長瀬 洋之
國近 尚美
小熊 哲也
白木 晶
丸毛 聡
森田 恭平
谷村 和哉
竹村 充代
二村 豊
伊藤 光

<協力>

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器内科
NPO 法人 鹿児島呼吸器研究支援機構 START かごしま
NPO 法人 吸入療法のステップアップをめざす会

(順不同 敬称略)